



Chubu Gakuin Alumni association report

中部学院同窓会報 2021

岐阜済美学院保育養成所 岐阜幼稚園教員養成所 岐阜済美学院短期大学
岐阜保育専門学校 中部女子短期大学 中部学院大学 中部学院大学短期大学部



Contents

- 1 大学・短期大学部学長、同窓会長挨拶
- 2 評議員会開催
- 3 研究紹介
- 5 トピックス「コロナ禍における“中部学院”の取り組み」
- 7 同窓生の声
- 9 同窓会協力金のお願い
- 10 進路・就職支援 人材バンク登録のご案内
- 11 クローズアップ卒業生
- 12 同窓生特別入試・通信教育部 編入学のご案内
- 13 同窓会会則



■住所変更届けのお願い

同窓会では、同窓会報などの配布のため同窓生の皆さんの住所の把握に努めています。
住所変更などの連絡は、株式会社同窓会事務局にお願いします。

TEL 0120-10-9870 (9:30~12:00 13:00~17:00)※土・日・祝日を除く

FAX 0120-15-3460



大学学長
古田 善伯

通常の対面授業の実施に向けて

新型コロナの感染は今年も続いており、さらに新たなウィルス株がこれまで以上に感染力を強めています。そのため、ウィズ・コロナの生活はまだ続きそうで、出口の見えない状況にあります。このような状況下において、本学では、従来の対面授業と遠隔授業を混合させた、いわゆるハイブリット形式の授業を行っています。現在、高齢者のワクチン接種が進められており、8月からは職域接種の中で大学単位でのワクチン接種もできるようになってきましたが、現状では予定通りのワクチン接種ができない場合も生じています。年齢の若い大学生に対してワクチン接種ができれば、後期(10月)からはほとんどの授業で対面授業を実施できるようになると考えています。授業がすべて対面授業になり、学生の交流も盛んになり、本来の大学生活が戻ってくることを願っているところです。同窓会の皆様には、心配をかけていますが、本学としては全力で新型コロナ対策を進めていきますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



短期大学部学長
片桐 多恵子

ストレス耐性力(忍耐力)を高めて

同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。世界最初のコロナの症例から早や約1年10か月が過ぎようとしております。

日本中がマスク姿でコロナに対応しているように、大学も関係者を挙げて感染予防に配慮しながら、相変わらず遠隔オンライン授業とキャンパスでの対面授業が並行して行われています。国内外ともに、まだ終息の見込みは立ちません。

そうであるならば、コロナ禍での状態を無為に嘆くことを止め、心身共にストレス耐性力(忍耐力)を高めたと思います。具体的には規則正しい生活、バランスの良い食事・十分な睡眠と水分、適度な運動等の実行です。そして何よりも大切なことは希望の未来を描くことのできる心の状態です。下記の聖句を味わって頂ければ幸いです。

「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むことを私たちは知っています。神の愛が私たちに注がれているからです。」(新約聖書 ローマの信徒への手紙、5章 3～5節)

同窓会長挨拶

中部学院大学・短期大学部同窓会会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

日頃は、中部学院大学・短期大学部同窓会の活動に、ご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。さて、新型コロナウィルスの感染流行に伴って、2020年度の卒業式及び、2021年度の入学式は関係者のみの参列となり、同窓会として両式典に参列ができなかったことを大変残念に思っております。改めて卒業生の皆様、新入生の皆様、おめでとうございます。

また同窓会活動の運営委員会、評議委員会は、一堂に会しての会議を中止し、審議は書面評決・議決の方法で行いました。委員の皆様にご承認をいただき全議案が可決されました。ありがとうございました。

2020年度事業としては、同窓会よりアルコール消毒スタンド(自動式2本、足踏み式11本)を学生の感染防止の対策として寄贈いたしました。

最後になりましたが、同窓会役員改選にあたって、会長 小池久、副会長 平井崇広、今村昌代が再任されたことをご報告させていただきます。一日も早いコロナ禍の終息を願いながら同窓会活動を進めてまいります。皆様の変わらぬご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。



同窓会会長
小池 久

2021年度 中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会評議員会

本年度の評議員会は書面での議決とし、書面表決書をご提出いただきました。

| 2021年度 同窓会評議員会議決結果 (評議員数313名 回答者数92名) | | 第1号議案 第2号議案 第3号議案 第4号議案 第5号議案 第6号議案 第7号議案 | 評議員の辞退・運営委員の追加(案)について 役員改選(案)について 2020年度事業報告について 2020年度決算報告について 2021年度事業計画(案)について 2021年度予算(案)について 学科同窓会補助金交付規程(案)について | 賛成92、反対0、無効0 賛成92、反対0、無効0 賛成92、反対0、無効0 賛成92、反対0、無効0 賛成92、反対0、無効0 賛成92、反対0、無効0 賛成90、反対1、無効1 |
|---|--|---|---|--|
|---|--|---|---|--|

結果 すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

2021年度 中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会役員

| 同窓会役員 | | 運営委員 | |
|-----------|--|------|------------------------|
| 会長 | 小池久(専攻科1999年度卒) | 短大 | 金澤由美(幼児教育学科2004年度卒) |
| 副会長 | 平井崇広(人間福祉学部2001年度卒) | | 河村真奈美(経営学科2004年度卒) |
| | 今村昌代(幼児教育学科1978年度卒) | | 尾頭麻衣(社会福祉学科2008年度卒) |
| 会計 | 水谷文貴(人間福祉学部2007年度卒) | 大 | 学 ★川合真治(人間福祉学部2001年度卒) |
| 書記 | 大岩詩織(子ども学科2015年度卒) | | ★山田進(人間福祉学部2002年度卒) |
| 監事/会計監査 | 山本竜也(人間福祉学部2004年度卒) | | ★高橋頼太(人間福祉学部2003年度卒) |
| | ★田中一輝(幼児教育学科2000年度卒) | | |
| 教職員同窓会事務局 | | | |
| 委員長 | 菅沼惇一 | | |
| 副委員長 | 小木曾友則 | | |
| 事務局員 | 加藤大輔 土谷彩喜恵 瓜巢敦子 菅沼惇一 益田明 黄玲 櫻川唯 水谷文貴 安田千夏 富尾友紀 間宮大貴 大岩詩織 春見祐希 長谷川佳奈 渡辺高也 海老諭香 小本曾友則 野田玉枝 疋田幸世 山住亜子 飯島留美 栗山有里枝 西奈緒 | | |
| 事務室 | 丹羽章(事務局長) ★桐山敏通(事務局次長) 西垣幸司(学生支援部長) 渡邊千春(学生課長) 福手登成(学生課) 栗山有里枝(学生課) 西奈緒(学生課) 今田麻由奈(学生課) | | |

★:新任

2020年度 同窓会 決算報告 (単位:円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|------|-------------------------------|------------------------|--|
| 項目 | 2020年度予算 | 決算 | 備考 |
| 繰越金 | 前年度繰越金 2,995,504 | 2,995,504 | |
| 会費 | 入会金 6,060,000 会費 9,120,000 | 6,050,000 8,900,000 | 入学者605名(大学456名、短大146名、編入学3名) 卒業生445名(大学4年生319名、短大2年生126名) |
| その他 | 運営協力金 0 預金利息等 4,496 | 134,000 991 | 寄付金 預金利息 |
| 合計 | 18,180,000 | 18,080,495 | |

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------|--|-----------------------|---|
| 項目 | 2020年度予算 | 決算 | 備考 |
| 会議費 | 400,000 | 28,268 | 評議員会、運営委員会開催費 |
| 役員費 | 500,000 | 0 | 同窓会事務担当者採用予定 |
| 名簿整理費 | 200,000 | 92,400 | 同窓会事務局による名簿整理費用 |
| 通信・印刷費 | 3,500,000 | 3,179,972 | ホームカミングデー案内状、同窓会報の作成・発送 |
| 事業費 | 国際交流奨学金 0 同窓会長賞 200,000 地方支部活動費 1,000,000 活動費 1,000,000 | 0 43,000 0 0 | 国際交流活動に対する援助 スポーツ・文化活動で功績のあった会員 支部活動費の補助 ホームカミングデー、学びの森フェスティバル同窓生サロン |
| 事務費・消耗品費 | 50,000 | 0 | |
| 慶弔費 | 150,000 | 70,500 | 弔電、大学行事への協賛(スタンド花等) |
| 雑費 | 20,000 | 12,025 | 振込手数料 |
| 記念事業積立金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 短大創立60周年大学創立30周年記念事業積立 |
| 予備費 | 1,160,000 | 264,360 | 大学への寄付(消電スタンド13本)、退学者への会費返還 |
| 小計 | 18,180,000 | 13,690,525 | |
| 次年度繰越金 | | 4,389,970 | |
| 合計 | 18,180,000 | 18,080,495 | |

| 特別会計 [記念事業積立金] | | |
|-------------------|------------|------------------------|
| 項目 | 収入額 支出額 備考 | |
| 繰越金 | 61,000,000 | |
| 2020年度積立金 | 10,000,000 | 短大創立60周年大学創立30周年記念事業積立 |
| 小計 | 71,000,000 | |
| 残高 | | 71,000,000 |

| 特別会計 [国際交流奨学金] | | |
|-------------------|------------|-----------|
| 項目 | 収入額 支出額 備考 | |
| 前年度繰越金 | 2,000,000 | |
| 基金組入 | 0 | |
| 支出 | | 0 |
| 小計 | 2,000,000 | 0 |
| 次年度繰越金 | | 2,000,000 |

2021年度 同窓会 予算 (単位:円)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|------|--------------------------------|------------------------|--|
| 項目 | 2021年度予算 | 2020年度予算 | 備考 |
| 繰越金 | 前年度繰越金 4,389,970 | 2,995,504 | |
| 会費 | 入会金 5,900,000 会費 11,260,000 | 6,060,000 9,120,000 | 入学者数590名(大学450名、短大150名)×1万円 卒業予定者数563名(大学4年生398名、短大2年生165名)×2万円 |
| その他 | 運営協力金 100,000 預金利息等 7,211 | 100,000 4,496 | 寄付金 預金利息等 |
| 合計 | 21,657,181 | 18,180,000 | |

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------|---|--|--|
| 項目 | 2021年度予算 | 2020年度予算 | 備考 |
| 会議費 | 400,000 | 400,000 | 総会・評議会、運営委員会開催費 |
| 役員費 | 500,000 | 500,000 | 同窓会事務担当者採用予定 |
| 名簿整理費 | 200,000 | 200,000 | 同窓会事務局による名簿整理費用 |
| 通信・印刷費 | 4,000,000 | 3,500,000 | 同窓会報、各種イベントのチラシ作成・発送 |
| 事業費 | 国際交流奨学金 0 同窓会長賞 200,000 支部活動支援費 500,000 修学支援事業(新規) 3,000,000 | 0 200,000 1,000,000 3,000,000 | 国際交流活動に対する援助 スポーツ・文化活動で功績のあった会員 サークル支部、地方支部活動の援助 コロナ禍における修学支援(期間限定) |
| 活動費 | 500,000 | 1,000,000 | ホームカミングデー、学びの森フェスティバル同窓生サロン |
| 事務費・消耗品費 | 50,000 | 50,000 | |
| 慶弔費 | 150,000 | 150,000 | 弔電、大学行事への協賛(スタンド花等) |
| 雑費 | 20,000 | 20,000 | 各種手数料 |
| 記念事業積立金 | 10,000,000 | 10,000,000 | 短大創立60周年大学創立30周年記念事業積立 |
| 予備費 | 2,137,181 | 1,160,000 | ノベルティグッズ作成、会費返金等 |
| 小計 | 21,657,181 | 18,180,000 | |
| 次年度繰越金 | | | |
| 合計 | 21,657,181 | 18,180,000 | |

| 特別会計 [記念事業積立金] | | |
|-------------------|------------|------------|
| 項目 | 収入額 支出額 備考 | |
| 繰越金 | 71,000,000 | |
| 2021年度積立金 | 10,000,000 | |
| 小計 | 81,000,000 | 0 |
| 残高 | | 81,000,000 |

| 特別会計 [国際交流奨学金] | | |
|-------------------|------------|--------------------------|
| 項目 | 収入額 支出額 備考 | |
| 前年度繰越金 | 2,000,000 | |
| 組入れ | 0 | 規程に基づき、前年度奨学金支出額を基金に組み入れ |
| 小計 | 2,000,000 | 0 |
| 残高 | | 2,000,000 |

人間福祉学科

研究テーマ／重度知的障害児・者の発達から探る「人間らしさ」

研究者／水野友有

目的／重い知的障害がある人たちの「表現」に着目し、行動観察および生理指標による連続モニタリングから新しい発達評価を試みる。また、「人間らしさとは何か」を、これまでの「普通」や「当たり前」を疑い、障害がある方たちの生活や発達から、(障害がないと思い込んでいる)私たちが人間らしく、よりよく生きるためのヒントを見つけたいと考えている。

私は、自身の研究分野を、「ことばによらない人間発達学」と呼んでいます。ことば以外のコミュニケーションツールの「プロ」に魅了されてきました。人間以外の霊長類(主に、チンパンジー)、人間の赤ちゃん、知的障害がある人たちなど、ことば以外のコミュニケーションツールを使いこなす“プロ”たちの生活や発達に関心を持ち、現在は特に、重症心身障害児・者の人たちに“弟子入り”しています。

そもそも私が重症心身障害児・者の人たちと出会った1990年代は、脳波や心拍など生理心理学的手法を導入した研究が盛んにおこなわれていた頃でした。我が国は、重症心身障害児・者の発達研究において世界のパイオニアと言っても過言ではありません。当時の私は、その研究拠点の一つに所属していたものの、先駆的な研究プロジェクトについていくのがやっとで、当事者と直接関わったり、じっくり観察したりすることよりも、得られたデータの解析や解釈にほとんどの時間を割いていたように思います。また、その際に基準にしたのは常に、定型発達と同じ秩序やルールでした。



しかし、こうした「普通」を基準とした発達の捉え方に疑問をもち、現在はもっぱら、「個人内の『変化』の変化」に着目しています。行動観察の中で対象者独自の指標を見つけ、その変化から発達を探ります。ある青年Aさんはとても表情が豊かで、身近な他者に対して笑顔表出が頻りに観察された人でした。継続的な観察を始めて1年目頃、母親や女性の支援者が物理的に近接する場面で笑顔表出がないことに気づきました。その場面を切り取って重ね合わせて長期的な変化としてみると、20歳前のAさんの中で、「異性に対して何らかの心理的な変化(=発達)」があったのではないかと推測できました。これは従来の発達検査や生理心理学的アプローチでは気づくことができなかった発達の側面でした。

さらに、個人の変化に対する他者(例えば、保護者や支援者)の捉え方やその変化にも関心があります。昨年、コロナ禍で直接会うことが難しかった研究協力者の保護者の方たちに、「お子さんの『いい顔』ってどんな顔？」と質問したことがあります。すると間もなく、十数枚の写真が寄せられました。確かに、形態的に笑顔(だと思える)表情が多かったのですが、母親との自撮り、一張羅を着た時、リハビリ中、友人と顔を見合わせて、大好物を食べる前などに、保護者が捉えた「いい顔」もまた、多様でした。

また、「むしろ重要なのは、一人の人間の中に存在する多様な側面であること(美学を専門とする東京工業大学准教授の伊藤亜紗先生)」、「『自立』とは、『依存先を増やしていくこと』こそが、自立である。これは障害の有無にかかわらず、すべての人に通じる普遍的なことだ(当事者研究に取り組まれている東京大学先端科学技術研究センター准教授の熊谷晋一郎先生)」という考えに深く共感し、重い障害がある人たちの発達を研究する意義や位置づけについて再考する必要性を強く感じています。そしてこれからも、従来の枠に囚われず、一人の人間と、その人と関わる人たちの行動をつぶさに観察し、蓄積と省察を繰り返しながら、他者の変化だけでなく、自分の中にも存在する渾沌とした世界を存分に楽しもうと思っています。

社会福祉学科

研究テーマ／介護支援機器を活用した介護技術教育に関する研究

—介護ロボットを活用したサービスの提供体制を創出し、介護の質向上とスリム化を図れる介護職員養成に向けて—

研究者／土谷彩喜恵1)、横山さつき1)、高野晃伸1)、海老諭香1)、森田直子2)、山下科子2)、名倉弘美2)

1)社会福祉学科、2)人間福祉学科

目的／介護福祉施設における介護支援機器の導入・活用状況及び介護支援機器使用にあたっての介護職員に対する教育状況を明らかにした上で、本学における介護支援機器を活用した介護技術教育プログラムを作成する

近年は、介護の分野においても様々な機器の導入が進められている。ただし、やみくもに導入すればよいというものではない。的確なアセスメントと適切な使用により、自立支援や心身の負担軽減、QOLの向上など利用者・介護者双方の幸せに繋がるといえる。

今回は、社会福祉学科と人間福祉学科の介護教員で2019年度より開始した「介護支援機器」に関する研究について紹介する。なお、介護ロボットの法律上の明確な定義はなく、福祉用具や医療機器との区別も曖昧である。そのため、本研究ではあえて「介護ロボット」という用語を用いず、利用者の自立支援や介護者の負担の軽減に役立つ介護機器及び福祉用具を「介護支援機器」と称し調査や教育を実施している。

介護支援機器の導入・活用および介護職員に対する教育

●最も導入率が高かったのはスライディングボード52.1%で、装着型移乗支援スーツは2.7%であった。最もアクシデント発生率が高かったのはマット状重量離床センサー 40.0%であった。

●各施設の人的・物的環境に合わせた機器使用マニュアルや介護職員の技量を評価するチェックシート等の開発及び教育体制の整備が必須である。

【横山さつきほか:介護支援機器の導入・活用及び介護職員に対する教育の現状と課題—A県下介護福祉施設の実態調査より—。人間福祉学会誌, 19(2), 67-77(2020)】

介護支援機器導入に関する促進因子と阻害因子

●促進因子として「職員の課題改善」や「事故防止」が、阻害因子として「非効率」「金銭的理由」が示された。しかし、介護ロボット導入の目的の1つである「利用者の自立支援」は抽出されなかった。

●業務効率優先の志向に偏重することなく、利用者の自立支援の観点からも機器の導入を図るなど、多面的に機器の導入を検討出来る知識・認識を身につけることのできる教育の充実が求められる。

【高野晃伸ほか:介護福祉施設等の介護支援機器導入に関する促進因子と阻害因子—介護福祉職員へのインタビュー調査—。人間福祉学会誌, 20(1), 95-103(2021)】

介護支援機器活用時のヒヤリハットの内容分析

●インシデントおよびアクシデントの要因は、準備中の介護従事者の不注意や動作中に介護従事者が機器を適切に活用できないことなどのヒューマンエラーがほとんどであり、不注意については指さし呼称をすることで回避できる可能性があると考えられた。

●機器を適切に活用できないことについては、マニュアルおよびチェックリストの作成と活用、継続的な教育機会の確保が必要だと推察された。

●介護分野において、インシデントおよびアクシデントの概念やレベルに共通した指標がないことも課題であると考えられた。

【海老諭香ほか:介護支援機器活用時の「インシデント」および「アクシデント」の現状—A県下介護福祉施設等の実態調査より—。中部学院大学・中部学院大学短期大学部研究紀要, (22), 45-53(2021)】

2021年度は、前年度までに作成した教育用冊子を用いた「介護支援機器」の学生への教育を通し、重点的に指導すべき箇所を明らかにすべく研究を進めている。授業では福祉機器メーカーの協力も得て、正しい取り扱い方法だけでなく様々な事例を紹介していただくなど、機器の活用の意義・目的に関しても理解を深め考える機会としている。



介護福祉士として高齢者施設で勤務していた時は、「人の手」によるケアが当然だと思っていた。しかし現在は、適切な機器の使用は支援の選択肢として不可欠だと考えている。固定観念にとらわれることなく、視野を広げ柔軟に物事を考えることの大切さを日々感じている。

トピックス

「コロナ禍における 中部学院」の取り組み

感染対策を徹底した教育・研究活動

中部学院大学・中部学院大学短期大学部では、コロナ禍でも創意工夫をしながら講義を行っています。「対面授業」では、3密回避を徹底した教室環境の整備、「遠隔授業」では、オンラインの活用など、感染防止対策を徹底したうえで、「新しい生活様式」を意識した教育・研究活動の展開を進めています。



ソーシャルディスタンスを保って食事

Web面接指導(キャリア支援)



「Zoom」を用いた特別(遠隔)授業の様子



同窓会から
寄付いただいた
消毒スタンドで
しっかり手指消毒



宗次さんが留学生に食料品を寄贈

カレーハウスCoCo壱番屋創業者で、NPO法人イエロー・エンジェル代表理事ならびに本学客員教授の宗次徳二さんが4月26日、関キャンパスを訪れ、新型コロナウイルス感染症による影響で苦しい生活を送っている留学生に食料品などを寄贈しました。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部はこれまで、イエロー・エンジェルの支援で、中部学院大学イエロー・エンジェル奨学金制度を導入し、学生の夢の実現を支援してきました。昨年度は同団体の支援で、コロナ禍で学生生活が困難な学生に、緊急生活支援金の給付を行いました。

今回の食料品の寄贈は昨年引き続いて2度目。宗次さんは「外出が制限され、部屋にいたことが多くの中、空腹では十分な勉強ができないだろう」と思い立ち、お米や缶詰、インスタント麺やレトルト食品など段ボール約100個を車2台に詰め込み、駆け付けました。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部では、中国やベトナム、インドネシアなどから約100人の留学生が勉学に励んでいます。この日は関キャンパスに留学生が集まり、1人1箱ずつ手にしました。代表の留学生は「心より感謝します。専門知識を学び、社会に貢献できるように頑張ります」とお礼の言葉を述べました。

同窓生の声



篠田 貴友さん

幼児教育学科 2004年度卒
専攻科 2005年度卒

●大学時代の思い出

私は、中部学院大学短期大学部幼児教育学科を経て、専攻科を2005年度に卒業しました。元々人と話す事は苦手な方でしたが、在学中は同級生や先生方はもちろん、ハンドベルクワイヤやアカペラサークル、弓道部やボランティア等様々な活動をし、大人から子どもまで本当に多くの人と出会いました。学生生活の中で出会ったたくさんの人との関わり合いが、現在保育士として働く上で大切なコミュニケーション力に活かされているように思います。

●最近の出来事

現在は、職場の同僚と仕事終わりにしているテニスや、昨年からは始めた刺繍やフルードなど、自分のやりたいと思った事にチャレンジしながら、仕事も楽しく！プライベートも楽しく！を目標に過ごしています。コロナ禍の今、これまでの様に人と関わるのが難しくなっていますが、これからも周りの人との出会いと、“楽しい！”を大切に、毎日を楽しんで過ごしていきたいです。

●大学時代から現在

留学で中国から日本へ来て19年目を迎えました。大学生時代は日本語の勉強を精いっぱい頑張りました。授業内容を理解できない私に熱心に教えてくれたクラスメートの顔が今でも時々思い浮かびます。本当にありがたい存在でした。勉強とアルバイトで忙し過ぎた大学生活はとても充実した日々でした。

2011年に同級生と結婚して暫らくは育児に専念しました。2018年に再び大学のお世話になり、現在は非常勤講師として「国際福祉比較」という科目を担当しています。また各務原キャンパスでは中国語講座を担当しています。普段は自宅中国語の個人レッスンと中国茶道を教えています。

日本に来た時の夢は「日中の架け橋になる」ことです。これからも初心を忘れずに充実した日々を送りたいです。



スルイピン

蘇 瑞萍さん

人間福祉学部 健康福祉学科 2006年度卒

●大学時代の思い出

わたしは大学から地元富山県を離れ、一人暮らしを始めました。吹奏楽部に所属し、まさか自分の入学式に演奏者として参加するとは思っていませんでしたが、部活動のおかげで入学前に友人ができた時の喜びを今でも鮮明に覚えています。吹奏楽コンクール東海大会では金賞を受賞し嬉し涙、全国大会には進めず悔し涙。仲間と全力で取り組んだからこそ、大会では二つの涙を経験することができました。あたたかい顧問の先生方のもとで、仲間と一緒に演奏できたことは、わたしにとってかけがえのない時間となりました。

大学4年生の頃には、社会福祉士と精神保健福祉士の国家試験に向けて学部の仲間と日夜勉強に励みました。皆で語呂合わせを考えたり、時には歌に合わせて覚えたり。ゼミの先生をはじめとした大学の先生方にも大変お世話になり、絶対に一人では乗り越えられなかったと思います。

こうして振り返ってみると、わたしの大学生活は知り合い0人からスタートしたにも関わらず、気づけば数え切れないくらい“人との繋がり”に支えられていました。卒業し岐阜県を離れて4年目になりますが、今でも大学時代の仲間や先生方に支え続けられています。わたしは、大学生活でかけがえのない仲間と恩師に巡り逢うことができ、岐阜県は第二の故郷とも呼ぶことができる大切な居場所になりました。

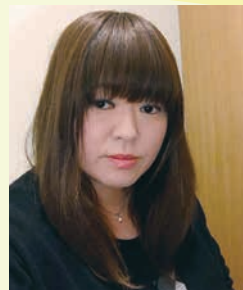
●最近の出来事

卒業後は、精神保健福祉士として保健所で3年間勤務し、今年の春から精神科病院に異動となりました。入院患者さんが地域で望む生活を送れるように、患者さんやご家族、地域の支援者の方々と“繋がり”を大切に、ソーシャルワーカーとして患者さんに伴走していきたいと思っています。



馬木 美里さん

人間福祉学部 人間福祉学科
2017年度卒



堀尾 志津香さん

人間福祉学部 人間福祉学科
2000年度卒

●大学時代の思い出

第1期生ということもあり大学時代は何もかもゼロからのスタートでした。初めての一人暮らしで戸惑いながらも「福祉を学びたい」という共通ワードでたくさんの仲間が出来ました。朝から晩まで酒を飲みながら福祉についてや恋愛話やくだらな話を何度も語り合っていました。そんな仲間は卒業して20数年たっても仲間として現在も私を支えてくれています。当時の恩師や仲間に出会い一生続けられる仕事に出会えました。恩師にも仲間にも後輩にも精神保健福祉士として恥じぬようこれからも頑張り続けていきます。

●最近の出来事

現在は相談支援事業所で働きながら福祉系大学の非常勤で実習指導したり、市町村の委託相談支援事業であちこちと飛び回り、精神保健福祉に関わる関係職員の人材育成を担当したり、講演と称して好き勝手に話をしに行ったりとたくさんの優しい人たちに囲まれて楽しく仕事しています。支えてくれる全ての人に感謝です。

●大学時代の思い出

中部女子短期大学への入学はS61年。決め手は、働きながら資格取得のCL制度があったことでした。私は5人兄弟の長女ですが、実は、8歳下の妹も制度を利用した卒業生です。今は無きSONY美濃加茂へ、短大を16時過ぎに出発するバスに乗り仕事に向かう生活。制度を利用して他の学部や県外の仲間とも出会い加茂野寮生活は貴重な2年間でした。幼児教育学科では、ピアノの練習室での時間や、仲間とお昼の憩いの時間が思い出されます。杉山先生には、ハンドベルのサークルでお世話になり、高島屋でのXmasの演奏会が印象深く残っています。今なお、人材育成に力を注がれる恩師の方々に感謝しております。

●最近の出来事

今回この機会をいただいたのは、現在園長をさせて頂いている園へ、実習生の訪問で来園された杉山先生との再会でした。先生にお会いし学生時代が蘇ってまいりました。

現在職場には、4名の中部学院大学短期大学部出身の職員がおります。大好きな保育の現場で世代を超え、仲間と働けていることに感謝です。コロナ禍の中で頑張る心強い職員と共に、今後も子どもたちに寄り添っていきたく思っております。



野々尻 順子さん
(旧姓 北出)

幼児教育学科 1987年度卒



川出 知樹さん

看護リハビリテーション学部
理学療法学科 2017年度卒

●大学時代の思い出

大学生活での私の思い出は、ゼミの友人と勉学に励んだことです。国家試験や臨床実習など大きな壁に何度もぶつかりましたが、そのたびにゼミ内で教え合いながら乗り越えてきました。僕にとってゼミの友人は、ただの同級生ではなく共に成長していくことが出来るライバルであり信頼できる仲間です。

●最近の出来事

今年4月から大学院へ通うことになりました。慢性疼痛に対する治療を研究したいと考えており、日々研究と講義に追われています。大変ではありますが、自分の成長や新しい知識の発見ができて有意義に過ごせています。ゼミの仲間とも集まる機会がありましたが、勉強に対する熱い話になり、今でも助け合い共に高めあえる大切な存在です。結婚式などの話も出てくるようになり、生涯の仲間に出会えたことは大学生活でとても嬉しい経験でした。「仕事を頑張っているのはあたりまえ。症例発表や研究で名前を売ることで認められていく」という師匠の言葉を忘れずに、頑張ろう！千鳥ゼミ8期生！



～ 学校名称の変遷 ～

| | | | |
|--|-----------------------------------|-------|---------------------------------------|
| 1963年 | 岐阜済美学院保育養成所開設 | 1997年 | 中部学院大学 人間福祉学部・人間福祉学科設置 |
| 1964年 | 岐阜幼稚園教員養成所の設置認可 | 1999年 | 中部女子短期大学を中部学院大学短期大学部に改称 |
| 1967年 | 岐阜済美学院短期大学(英文科、幼児教育科)開設 | 2001年 | 中部女子短期大学 商学科を経営学科に改称 |
| 1968年 | 岐阜済美学院短期大学 幼児教育科第三部設置 | 2001年 | 中部学院大学 人間福祉学部・健康福祉学科設置(2014年3月まで) |
| 1970年 | 岐阜済美学院短期大学を中部女子短期大学に改称 | 2006年 | 中部学院大学 人間福祉学部・子ども福祉学科設置(2011年6月まで) |
| 1972年 | 中部女子短期大学 英文科を英文学科に改称(1999年3月まで) | 2006年 | 中部学院大学短期大学部 経営学科を経営情報学科に改称(2010年2月まで) |
| 中部女子短期大学 幼児教育科第一部を幼児教育学科第一部に改称 | | 2007年 | 中部学院大学 子ども学部・子ども学科設置 |
| 中部女子短期大学 幼児教育科第三部を幼児教育学科第三部に改称(1984年12月まで) | | 2007年 | 中部学院大学 リハビリテーション学部・理学療法学科設置 |
| 中部女子短期大学 初等教育学科設置(1999年3月まで) | | 2008年 | 中部学院大学 経営学部・経営学科設置 |
| 1973年 | 岐阜幼稚園教員養成所を岐阜保育専門学校に改称(1988年3月まで) | 2014年 | 中部学院大学 リハビリテーション学部を看護リハビリテーション学部に改称 |
| 1979年 | 岐阜幼稚園教員養成所を岐阜保育専門学校に改称(1988年3月まで) | 2014年 | 中部学院大学 看護リハビリテーション学部・看護学科設置 |
| 1983年 | 中部女子短期大学 商学科設置 | 2015年 | 中部学院大学 子ども学部・子ども学科を教育学部・子ども教育学科に改称 |
| 1989年 | 中部女子短期大学 専攻科福祉専攻設置 | 2017年 | 中部学院大学 スポーツ健康科学部・スポーツ健康科学科設置 |
| 1994年 | 中部女子短期大学 社会福祉学科設置 | | |

同窓会協力金のお願い

昨年度ご協力いただき、誠にありがとうございました。
今年度も引き続きご協力をお願いいたします。
今年度から、コンビニでも振込みができるようになりました。
(コンビニ払いは3,000円のみ)
昨年好評につき、今年も3,000円以上の寄付者の方へはノベルティを後日送付いたします。



〒121-0831 東京都足立区舎人 3-11-26
同窓 太郎 様

1 整理番号 3021001

2 ▼住所未確認リスト
【中部大(2010)健福】3021007片岡達 3021012新保修平 3021014藤田透 3021017篠田吉高 3021019原麗郷 3021020大平恵利華 3021023高木章博 3021030石塚彩乃 3021032中尾晴菜 3021033宮地正人 3021039藤森流伸 3021040安田成治 3021042石田勇介 3021047古川友里絵 3021051山田舞香 3021057山田誠 3021058川崎美名 3021060小島結可 3021062大上和也 3021067鷺見憲司 3021073近内美侑 3021077中村集 3021079谷口翔 3021081面谷裕子 3021082小塚裕一朗

3 ▼FAX変更欄 (3021001 中部大(2010)健福)
登録内容をご確認ください
トウリ(キョウリ) 太郎
同窓(級友)太郎 様
〒121-0831 東京都足立区舎人 3-11-26
☎03-5839-3456
勤務先: 同窓会事務局
☎0120-10-9870

4 払込取扱票
0018003636030
金額 3000
中部学院大学・同窓会事務局
同窓 太郎 様
〒121-0831 東京都足立区舎人 3-11-26
整理番号 3021001

払込票兼受領証
0018003636030
金額 3000
同窓 太郎 様
3021001

振込受領証
同窓 太郎 様
3021001

1
あなたの整理番号です。

2
現在会報がお届けできない方々です。ご存じの方は、フリーダイヤル・フリーFAXまでご本人よりご連絡いただけるようお伝えください。

3
現在、同窓会でお預かりしているあなたの情報です。変更のある方はいずれかをご利用ください。

4
協力金の振込用紙です。ご協力をお願いします。

進路・就職支援

2020年度(2021年3月卒)就職状況

大学

- 卒業者数 / 315人
- 就職者数 / 283人
- 進学者数 / 7人

就職率 (就職者 ÷ 就職希望者)

99.3%

公務員11、企業75、教員・講師16、病院95、病院(精神系)5、幼稚園(私立)1、認定こども園2、保育所(公立)10、保育所(私立)3、その他の教育・学習支援業2、児童養護施設・乳児院3、障害者(児)支援施設22、特別養護老人ホーム8、介護老人保健施設10、その他の高齢者施設3、社会福祉協議会6、複合福祉施設4

短期大学部

- 卒業者数 / 158人
- 就職者数 / 154人
- 進学者数 / 3人

就職率 (就職者 ÷ 就職希望者)

100%

企業8、病院8、幼稚園(私立)23、認定こども園11、保育所(公立)7、保育所(私立)29、その他の教育・学習支援業2、児童養護施設・乳児院3、障害者(児)支援施設5、特別養護老人ホーム28、介護老人保健施設11、その他の高齢者施設15、複合福祉施設4

人材バンク登録のご案内

キャリア支援センターでは「中部学院大学・中部学院大学短期大学部人材バンク」を設置し、同窓生への多様な就職支援を行っています。登録ご希望の方は、以下の要領をお願いします。

※登録された方には、随時新しい就職情報を提供いたします。

FAX利用の場合

本学ホームページ【就職・キャリア支援】→【人材バンク登録のご案内】→【人材バンク登録方法】の順で申込用紙をダウンロード。必要事項記入の上、キャリア支援センターに送信。 **FAX:0575-24-6656**

E-mail利用の場合

下記項目を記入の上、キャリア支援センターに送信。 **career-c@chubu-gu.ac.jp**

- ①氏名
- ②郵便番号・住所
- ③電話番号
- ④E-mailアドレス
- ⑤卒業年度
- ⑥卒業学科
- ⑦希望職種(幼稚園・保育園、施設関係、病院、一般企業、その他)
- ⑧資格・免許(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、教員免許、保育士、理学療法士、看護師、その他)
- ⑨現在の就業状況(正規雇用、非正規雇用、未就業)

※登録された内容は、就職情報提供以外には使用しません。 ※連絡は原則としてE-mailで行います。
※当センターの「人材バンク」は、転職を奨励・斡旋するための制度ではありません。現在就業中の方は、慎重な対応をお願いします。

フローズアップ 卒業生

すがの ひさし

菅野久志 (2006年度 社会福祉学科卒業)

短大卒業後は地元(高山市)に帰り、特別養護老人ホームで7年間介護士として務めました。介護の仕事は大好きでしたが、どうしても長年の夢だった海外での生活の夢を諦めきれず、2015年に語学留学でカナダに渡りました。半年程、語学学校に通い、その後はワーキングホリデービザを使い、現地のレストランで働き、ワークビザを更新しながら4年かかるとか永住権取得にたどり着きました。

現在は、訪問介護の仕事をしていますが、さらに資格や知識を増やすため、キャリアアップを目指して公立の大学に挑戦しているところで、日本で学んだ介護は、海外でも本当に役に立ちます。特にこのコロナが発生してからは、フロントラインで働く人達(医療看護、介護)のニーズはすごく高まり、私が住んでいるブリティッシュコロンビア州では、以前よりも介護士の給料が1.5倍にあがったという話も聞きました。カナダでも日本同様、もしくはそれ以上に介護士はSkilled jobとして、待遇や給料も良く働きやすい環境だと聞きますし、僕もそう感じます。

しかし、日本の高齢化社会、介護保険制度などはカナダにはなく、やはり日本の社会福祉システム、日本人ならではの細かなところまで気を使った介護はとても素晴らしいものだったと再確認しました。どのような事にも一長一短があると思いますが、総じて日本人の介護士さんは、優しく丁寧でお年寄りをリスペクトし、プロフェッショナルな仕事をされると評判が良いです。

本学の卒業生は、地域の福祉施設で活躍される方が多いと思いますが、日本人という特徴を生かして海外で挑戦という選択も大いに可能だと思います。

今後の目標としては、介護士としての資格を得て現地の病院や施設で働くことです。その後の夢は、再度カレッジに通いカナダでの看護師資格を取得して、カナダで看護師、介護士としての知識と資格を持ちながら人を助ける仕事に従事したいと思っています(カナダでは、介護士、准看護師、正看護師とキャリアアップできるシステムもあり、多くの方が介護士から仕事を初めて看護師へとキャリアアップしています)。言語も、文化も、医療のシステムも違うので、時間がかかるとは思いますが、どこまで自分がチャレンジを続けられるか楽しみです。

短大での学びを海外で活かして



中部学院大学・短期大学部 同窓生特別入試のご案内

同窓生特別入試とは…

本学で修学され、ご卒業後も本学へのご理解とご協力をいただいていることに敬意を表し、感謝の念を入学試験制度に反映させるものです。下記の出願資格に該当する方が対象です。

出願資格

旧「済美保育専門学校・岐阜幼稚園教員養成所・岐阜済美学院短期大学・中部女子短期大学・中部女子短期大学第三部・岐阜保育専門学校」、現「中部学院大学短期大学部・中部学院大学」卒業生の2親等内の血族、姻族(子女、兄弟、姉妹、配偶者など)で、本学を専願とする方。
*たとえば、受験される方のご両親、祖父母、兄弟姉妹が、卒業生の場合が対象になります。

■選考方法／●書類審査 ●自己推薦文、個人面接等による総合評価 ●学校長推薦

■出願期間／2021年11月1日(月)～11月16日(火)

■試験日／11月20日(土)

特典① 入学金全額免除
特典② 受験料免除

*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 入試広報課 / TEL:0575-24-2213 FAX:0575-24-2367 E-mail:nyushi@chubu-gu.ac.jp

中部学院大学 通信教育部 編入学のご案内 ～働きながらスキルアップ～

短期大学部や大学をご卒業のみなさんは、通信教育部の3年次へ編入学が可能です。(大学の学部によっては4年次編入学が可能です)編入学のメリットは、最短2年間(4年次編入学は1年間)で目標とする資格(下記参照)の取得が可能なおことです。

取得可能な資格

◎社会福祉士受験資格 ◎精神保健福祉士受験資格 ◎認定心理士
◎スクールソーシャルワーク教育課程修了 ◎中部学院大学アグリケアコース修了証
◎その他の資格：社会福祉主事任用資格 児童福祉司任用資格 児童指導員任用資格 等

スクーリングについて

◎会場／本学(関または各務原キャンパス)・名古屋・金沢・松本・浜松・大阪・甲府
◎受講の目安／年平均4～5回(8～10日程度)

学費について

履修科目やスクーリング数に応じて学費を支払う単位制学費を採用。約23(万円)／年。ムリ、ムダのない学習を進めることができます。

同窓生特典があります!
特典① 入学金全額免除
特典② 選考料免除

■2022年度出願期間(4月入学)／2022年1月4日(火)～2022年4月30日(土)

*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 通信教育部事務課 / TEL:0575-24-2287 FAX:0575-24-2710 E-mail:tsushin@chubu-gu.ac.jp

3年次編入学試験のご案内

短期大学・大学を卒業のみなさんは、下記学部への3年次への編入学が可能です。但し、ご卒業された学科によって編入学できる学部・取得できる資格が異なります。

■募集学部／人間福祉学部 人間福祉学科
教育学部 子ども教育学科

■選考方法／書類審査、小論文、個人面接による総合評価

■出願期間／前期:2021年11月1日(月)～11月16日(火)
中期:2021年11月22日(月)～12月7日(火)
後期:2022年1月27日(木)～2月15日(火)

■試験日／前期:2021年11月20日(土)
中期:2021年12月11日(土)
後期:2022年2月19日(土)

*詳しくは下記までお問い合わせください。

中部学院大学 入試広報課 / TEL:0575-24-2213 FAX:0575-24-2367 E-mail:nyushi@chubu-gu.ac.jp

シティカレッジ関・各務原 講座のご案内

シティカレッジでは、さまざまな講座を計画・運営しています。資格が取得できる講座や身体を動かす健康・スポーツ系、楽しい趣味の講座など、スキルアップ、健康維持、趣味の充実などに役立ちます。なお、本学卒業生の皆さんは受講料が10%引きになりますので、お値打ちに受講することが出来ます。講座案内書は毎年、3月・9月ごろに作成・配布しています。ホームページからの閲覧や受講申込み、資料請求もできますのでぜひご利用ください。

受講申込み、
資料請求は
こちらからも
できます!



中部学院大学シティカレッジ 関/各務原
Chubu Gakuin University & College

スマホで 大 アプス 中部学院大学

シティカレッジ関

シティカレッジとして
学生と一般市民の方に
幅広い講座を提供

シティカレッジ各務原

世代を超えた
新しい出会いや
交流が生まれる場

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会会則

第1章 総 則

第1条(名称)

本会は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会と称する。

第2条(事務局の所在地)

本会の事務局を、〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 中部学院大学・中部学院大学短期大学部内に置く。

第2章 目 的

第3条(目的)

本会は会員相互の親睦と教養を深め、母校の発展に寄与することを目的とする。

第4条(事業)

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行うことができる。

- 1)学術講演会、親睦会等の開催
- 2)会誌の発行
- 3)その他、前条の目的を達成するために必要と認める事業

第3章 会 員

第5条(会員)

本会は正会員、準会員、特別会員をもって組織する。

- 1)正会員は岐阜済美学院短期大学卒業生、中部女子短期大学卒業生、済美保育専門学院卒業生、岐阜幼稚園教員養成所卒業生、岐阜済美学院短期大学附設幼稚園教員養成所卒業生、岐阜保育専門学校卒業生、中部学院大学卒業生、中部学院大学短期大学部卒業生及び評議員会で承認された者
- 2)準会員は中部学院大学・中部学院大学短期大学部の在学生及び旧教職員で準会員を希望する者
- 3)特別会員は中部学院大学・中部学院大学短期大学部教職員

第6条(会員の権限)

会員は本会が主催する事業や学術講演会等に参加する資格を有し、会誌その他の配布を受け、これに投稿することができる。

第7条(退会および除名)

- 1)退会を希望する者は、本会に届け出るものとする。ただし、既納の会費、入会金は返却しない。
- 2)本会の目的に反して、本会の運営を妨げ、または本会の名譽を著しく損なう行為のあった場合は、評議員会の議決によりこれを除名することができる。

第4章 役員、運営委員、評議員など

第8条(役員)

- 1)本会に名誉会長2名、会長1名、副会長2名(大学1名・短期大学部1名)、監事2名及び運営委員若干名を置く。
- 2)名誉会長は中部学院大学学長及び中部学院大学短期大学部学長とする。

第9条(役員の任期)

- 1)役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2)役員に欠員が生じたときは役員の補充を行うが、その任期は前任者の残任期間とする。

第10条(役員の職務、権限)

- 1)会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2)会長は、運営委員会を開き議長となる。
- 3)副会長は会長を補佐し、事故あるときはその職務を代行する。
- 4)監事は運営委員会に出席し、本会の運営と経理会計を監査する。
- 5)運営委員は、運営委員会を構成し、会務を企画執行する。
- 6)名誉会長は運営委員会に出席することができる。

第11条(役員、運営委員の選任)

- 1)運営委員は評議員の中から会長が指名し、評議員会の承認を得る。
- 2)会長と監事は運営委員の互選とする。
- 3)副会長は会長が評議員の中から指名し、評議員会の承認を得る。

第12条(評議員の選任・交代)

- 1)評議員は卒業年次に学科ごと1名を互選する。
- 2)評議員の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 3)評議員は評議員会を構成し、運営委員を選出する。
- 4)評議員の交代は細則の定めるところによる。

第13条(顧問)

- 1)本会に顧問2名(大学1名、短期大学部1名)を置くことができる。
- 2)顧問は会長の要請があるときは評議員会、運営委員会に出席して意見を述べることができるが、採決には加わらない。
- 3)顧問の任期は2年とし、再任は妨げない。
- 4)顧問は運営委員会で推薦し会長が委嘱する。

第14条(監事)

- 1)本会に監事2名を置く。
- 2)監事の任期は2年とし、再任は妨げない。
- 3)監事は会務を補佐する。
- 4)監事は運営委員会の議を経て、教職員の中から会長が委嘱する。

第15条(教職員同窓会事務局)

- 1)本会に教職員同窓会事務局を置く。
- 2)教職員同窓会事務局は、現職の同窓生教職員をもって組織する。
- 3)教職員同窓会事務局には、委員長1名、副委員長1名、総務委員2名、広報委員2名、事業委員2名及びキャリア支援委員2名を置く。
- 4)任期は2年とし、再任は妨げない。
- 5)教職員同窓会事務局は、本会の同窓会事業を支援する。
- 6)教職員同窓会事務局の委員は運営委員会の議を経て、常勤教職員の中から会長が委嘱する。

第5章 会 議

第16条(総会)

本会の総会の開催は、評議員会において定める。ただし、会員の10分の1以上から要望がある場合は、総会を開かなければならない。

第17条(運営委員会)

- 1)本会は、企画執行機関として運営委員会を置く。
- 2)運営委員会は、第8条1項に掲げる役員、第15条3項に掲げる委員及び会長が指名する者をもって組織する。
- 3)運営委員会は会長がこれを召集する。
- 4)運営委員会においては、会長が議長となり、本会の事業を企画し、必要な一切の事項を審議し運営する。

第18条(評議員会)

- 1)本会は、議決機関として評議員会をおく。
- 2)評議員会は、第8条1項に掲げる役員、第12条に掲げる評議員及び第15条3項に掲げる委員をもって組織する。
- 3)評議員会は会長がこれを召集する。
- 4)評議員会においては、会長が議長となり、本会の重要事項を審議する。
- 5)評議員会の議事は出席評議員(委任状を含む)の過半数の同意で定める。
- 6)評議員会は、会長がこれを召集し、毎年1回開催するものとする。但し必要に応じて臨時に開催することができる。
- 7)評議員会において議決された事項は、必要に応じ会員に報告しなければならない。
- 8)議決に加わることができる評議員の過半数が書面又は電磁記録により同意の意思表示を示したときは、その提案を可決する旨の評議員会の議決があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

第6章 委 員 会

第19条(委員会)

- 1)会長は必要に応じ、運営委員会の議を経て所定の問題に関する委員会を置くことができる。
- 2)委員会は委員長1名、委員若干名をもって構成する。
- 3)委員長および委員は会長が委嘱する。

第7章 同窓会支部

第20条(地域支部・認定支部)

- 1)本会に地域支部及び認定支部を置くことができる。
- 2)地域支部及び認定支部の設立は設立申請書を会長に提出し、運営委員会で審議の上、評議員会の承認を得なければならない。
- 3)同窓会支部の細則については別に定めるものとする。

第8章 会 計

第21条(本会の経費)

- 1)本会の運営及び事業に必要な経費は入会金、会費、事業費、寄付金その他の収入をもってあてる。
- 2)会費は次の通りとする。会費は前納とする。

| | |
|-----|-----------------|
| 入会金 | 10,000円(入学時納入) |
| 会 費 | 20,000円(卒業年度納入) |
- 3)既に正会員の資格を有する者は、入会金及び会費の納入を免除する。
- 4)旧教職員で準会員を希望する者

| | |
|-----|----------------|
| 入会金 | 10,000円(退職時納入) |
|-----|----------------|
- 5)特別会員は、会費の納入を免除する。
- 6)事業費は、事業毎に運営委員会で決定する。

第22条(会計年度)

本会の会計年度は4月1日より次年の3月31日までとする。

第9章 慶事・弔事

第23条(慶事・弔事)

慶事・弔事に対しては事務局保管の内規に定めるところによる。

第10章 会則の改正

第24条(会則の改正)

本会則を改正するには評議員会において出席者の過半数の承認を得なければならない。

付 則

本会則は平成25年11月23日から発効する。

令和2年8月1日 第18条 8)を追加。

細 則

第1条(評議員の交代)

評議員の交代は、同卒業年次・学科の正会員から会長が指名し、評議員会の承認を得る。

第2条(評議員会への出席)

選任された評議員は、評議員会に学年・学科代表として出席する。

第3条(書記・経理会計)

書記・経理会計は運営委員が担当する。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部 同窓会支部細則

第1条

この細則は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会会則第7章にもとづき、同窓会支部(地域支部と認定支部)について定めるものとする。

第2条

地域支部は、原則として都道府県を単位として組織するものとする。

- 2 地域支部の結成は、支部規約、代表者の所在地、役員の氏名、会員名簿及び支部結成経過を同窓会長に申請して認定を受けなければならない。
- 3 地域支部は、支部規約(制定されている場合)、役員の氏名及び会員名簿を変更した場合、同窓会長に届け出るものとする。

第3条

- 認定支部はゼミ、サークル、卒業年度別のOB会および職域団体の同窓生グループを単位として組織するものとし、構成人数は10人以上とする。
- 2 認定支部の結成は、支部規約、代表者の所在地、役員の氏名、会員名簿及び、支部結成経過を同窓会長に申請して認定を受けなければならない。
- 3 認定支部は、支部規約(制定されている場合)、役員の氏名及び会員名簿を変更した場合、同窓会長に届け出るものとする。

中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会 同窓会支部活動費補助規程

(目 的)

第1条

本規程は、中部学院大学・中部学院大学短期大学部同窓会(以下「本会」という)が設置した同窓会支部の活動を一層推進するため、活動費補助の交付について必要な事項を定める。

(対 象)

第2条

活動費補助の対象は本会に登録した同窓会支部(地域支部、認定支部)とする。

(補助金の基準額)

第3条

活動費補助の内容は、同窓会支部の開催案内状郵送費、同窓会支部の運営、特色ある事業及び同窓会報への原稿提供とする。

2 同窓会支部の開催案内状郵送費に対する補助額は、次の通りとする。ただし、案内状に代えて新聞等で案内広告を掲載する場合は、30,000円を上限として交付する。

- ① 発送件数が100件以内 5,000円
- ② 発送件数が101～200件 10,000円
- ③ 発送件数が201～300件 20,000円

3 同窓会支部の運営に対する補助額は次の通りとする。

- ① 施設利用料については請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については20,000円を上限とする。
- ② プロジェクター等、機器を使用した場合は請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については10,000円を上限とする。
- ③ その他、特に同窓会長(以下「会長」という。)が必要と認めたものについては、請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額は、30,000円を上限とする。

4 特色ある事業に対する補助額は、次の通りとする。

- ① 一般市民及び同窓生を対象とした講演会又は公開講座等の講師謝礼については、中部学院大学の支出基準にこれを準用する。
 - ② パンフレット等の印刷費及び施設利用費並びにプロジェクター等、機器を使用した場合は、請求額の50%を上限として交付する。ただし、その補助額については30,000円を上限とする。
 - ③ 事業の案内状郵送費及び新聞等への案内広告の掲載については、本条第2項と同様とする。
- 5 同窓会報への原稿提供に対する補助額は、次の通りとする。
- ①同窓会支部の活動を同窓会報へ投稿された場合は10,000円を上限として補助する。

(申 請)

第4条

活動費補助の交付を受けようとする同窓会支部は、別に定める交付申請書を事業実施の3週間前までに会長に提出しなければならない。

(交付の決定)

第5条

前条の規定により交付申請書の提出があったときは、同窓会事務局にて内容を審査し補助金交付の可否を会長が決定する。

- 2 同窓会事務局は、前項の規定により補助金交付を決定したときは、速やかに当該同窓会支部に通知しなければならない。

(実施報告書の提出)

第6条

本規程第3条により交付の決定を受けた同窓会支部は、別に定める実施報告書を2週間以内に会長に提出しなければならない。

(補助金の交付)

第7条

補助金の交付は、実施報告書が提出された後、現金または口座振込にて行う。

- 2 交付を受けた同窓会支部は、会長に対し所定の手続きを提出しなければならない。
- 3 補助金の交付は原則として年1回とする。ただし会長が必要と認めたときは、この限りではない。

第4条

同窓会支部を結成し、支部活動を行ったときは、その活動に要した費用の一部を補助することができる。

- 2 前項の補助額に対しては内規に定めるところによる。

第5条

同窓会支部が行う定期総会について、その補助申請があった場合は、年1回、補助金及び案内発送業務、返信用ハガキを提供することができる。

また、支部が行う定期総会に教職員を派遣する場合は、年1回、その会の会費相当額および旅費を本部が負担することができる。

第6条

同窓会支部が行う定期活動について、その補助申請があった場合は、年1回、補助金および案内発送業務、返信用ハガキを提供することができる。

第8条

会長は、補助金の交付を受けた同窓会支部に対し、前条に定める実施報告書の内容に虚偽があった場合は補助金の全部または一部を取り消すことができる。

- 2 前項より補助金を取り消す場合は、会長は当該同窓会支部に対して文書で通知しなければならない。
- 3 補助金を取り消された同窓会支部は、前項に規定する文書を受取ってから1週間以内に補助金を返金しなければならない。

(改 廃)

第9条

本規程の改廃は、運営委員会の議を経て評議員会にて行う。

附 則

本規程は、平成25年(2013)年11月23日から実施する。

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会

同窓会